

医学部後援会

平成 23 年 3 月 11 日発生 of 東日本大震災の被害に対し、心からお見舞いとお悔やみを申し上げ、一日でも早く復興し、安心な生活を取り戻されることをお祈り申し上げます。

後援会会員の皆さんにお願いした「震災お見舞金募集」につきましては、97 名の方から 2,613 千円の募金をお寄せいただきました。有難うございました。三役で協議のうえ、とくに被災の激しかった地域の 29 名の方々に送付し、受取られた会員や家族の方々から多数の礼状やお礼の電話が白岩会長宛てに届いております。残金 2 万円余は、日本赤十字社東日本大震災義援金に寄付しましたことをご報告致します。

* * *

来年度以降の活動について三役会（会長・副会長・監事）を 11 月 6 日と 12 月 17 日に開催し、下記の点につき協議しました。

▽ 11 月 6 日には、「震災見舞い金の経過報告、今後の事務局運営について、総会規則関係の変更」等が議論され、次回に具体的な資料をもって協議する。

▽ 12 月 17 日開催の内容

「会則に関する事項」の検討

① 会員の資格について

本会の会員は第 4 条において「本会の設立趣旨に賛同して・・・」とありますが、会費の未納者も存在しています。今後は「会費の納入をもって会員とする」という条項を規定してはどうか？という点につき協議。

② 会員の資格期限は、現行では終身であるところを有期 20 年間に変更する方向で検討。

「総会に関する事項」の検討

① 第 12 条にある総会の規定について

原則として開催時期を毎年 6 月第 4 土曜日に定めるとともに、開催案内はインターネットなどで告知することなど考えていきたい。

「その他」

① ホームカミングデーを卒業後 1 年目、3 年目にも拡大し追加する案

② 今後の会員名簿発行について

③ 大学周年行事への寄付、J 友会会員増強、学債勧誘など

上記すべての項目について役員会を開催のうえ協議し、24 年 6 月開催の総会時に成案を議題として提案することになった。

(医学部後援会 副会長 中村 義一)